津市文化奨励賞候補者募集要項

１　趣　旨

芸術、学術、市民文化等を通じ、将来一層の活躍が期待される個人または団体の活動を奨励するため、津市文化奨励賞の候補者を募集します。

２　表彰の対象

芸術、伝統芸能、学術、メディア芸術、市民文化等においてすぐれた業績をあげ、**将来一層の活躍が期待される**津市に在住または在勤・在学、あるいは津市出身の個人及び津市を中心に活動している団体とします。

⑴　**芸術分野**　ア　文芸（小説、戯曲、評論、随筆、脚本、詩、短歌、俳句、川柳等）
　　イ　美術（日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン、建築等）
　　ウ　音楽（洋楽、邦楽、民謡、雅楽等）
　　エ　舞台芸術（演劇、舞踊、人形劇等）
⑵　**伝統芸能分野**　伝統芸能（伝統芸能の保存、継承等）
⑶　**学術分野**　歴史、民俗、文化財、自然科学等
⑷　**メディア芸術分野**　映画、漫画、アニメーション、コンピュータ等を利用した芸術等
⑸　**市民文化分野**　生活文化（茶道、華道、手芸、編み物、料理等）、まちづくり等
⑹　**その他**

３　表彰者　　津市長

４　表彰の方法　　賞状及び賞金を贈呈して行います。

５　候補者の推薦

自薦他薦を問わず、第２項の「表彰の対象」に該当する個人又は団体を推薦することができます。

なお、過去に国、県及び市等において、同一分野で同様な表彰を受けたことのない個人又は団体に限ります。

候補者の推薦にあたっては、次の書類を提出してください。

⑴　**個人を推薦する場合**
ア　推薦書（第１号様式）　１部
イ　候補者調書（第２号様式）　１部
ウ　候補者履歴書（第３号様式）　１部
エ　その他参考となる資料（活動の記録等）

⑵　**団体を推薦する場合**
ア　推薦書（第１号様式）　１部
イ　候補団体調書（第４号様式－１、２）　各１部
ウ　その他参考となる資料（活動の記録等）

６　募集の締切　　令和６年８月２日（金）（必着）

７　受賞者の決定

候補者の中から、津市文化振興審議会の審査を経て、市長が決定します。

結果は、**自薦の場合は本人**にまた**他薦の場合は推薦者**に通知します。

８　表彰日　　令和６年１１月下旬を予定

９　推薦書類の提出先

津市文化振興課（〒514-8611　津市西丸之内２３番１号　津リージョンプラザ１階）、または最寄りの各総合支所地域振興課へ提出してください。

右のＱＲコード（いつでもオンライン申請）からも申し込みができます。

いつでもオンライン申請

（第１号様式）

推　薦　書

令和　　年　　月　　日

津市長

推薦者（団体）住所
〒　　－

推薦者（団体）名前（※自署でない場合は、記名と押印が必要です。）

連絡先（電話）　　－　　－

職　業（団体の場合は主な活動内容）

候補者との関係

下記の者（団体）は、津市文化奨励賞候補者募集要項の第２項に該当すると認められるので、関係書類を添えて推薦します。

記

１　候補者（団体）住所

（津市出身者の場合は生誕地あるいは出身校　　）

(フリガナ)

候補者（団体）名前

２　候補者（団体）の活動分野

（該当する活動分野の括弧内に具体的な活動内容をご記入ください。）

⑴　芸術分野　　（　　）
⑵　伝統芸能分野　（　　）
⑶　学術分野　　（　　）
⑷　メディア芸術分野（　　）
⑸　市民文化分野　（　　）
⑹　その他（　　）

３　推薦理由（活動の内容や業績等を簡潔に書いてください）

（第２号様式）

津市文化奨励賞候補者調書

整 理 番 号	※記入不要
推　薦　者	
候　補　者	
生 年 月 日	
住　　所	
部門・分野	
主な活動歴・ 表彰歴等	
業績の概要	

※　他に参考となる資料があれば添付してください。
　　整理番号欄は記入しないでください。

（第３号様式）

候補者履歴書

ふりがな		生 年 月 日	
名　前		年　　月　　日	
現住所		電話	
職　業			

賞　罰	年月日	事　　項

職　　歴　　等	
年月	事　　項

※　本人に確認の上、記入してください。

（第４号様式－１）

津市文化奨励賞候補団体調書

整 理 番 号	※記入不要		
推 薦 者			
候 補 団 体			
設立年月日	年　　月　　日		
所 在 地			
代 表 者 名		会員数	名
部門・分野			
主な活動歴 ・表彰歴等			
業績の概要			

※　整理番号欄は記入しないでください。

（第４号様式－２）

設立の目的	
組織の沿革	
組織の体制	

※　他に参考となる資料（活動歴がわかるものや、団体の規約、会員名簿等）があれば添付してください。